

平成 26 年 1 月 24 日発行
第 183 号

康寿診報

編集 / 発行 医療法人社団 康寿会 加藤内科医院

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉 303-1

Tel : (0548)32-0701 緊急用 : 090-1758-1712 Fax : (0548)32-1280

「己・家族・地域の命は自らまもる ~勇気・自信を 自負する医療機関を 目指し~(その)」
-学ぶ姿勢から “器” を自負する人間形成を成し、“師” “友” を大切に、実す力を 育み、起こし、“事” を成す-

数年前 “師” から “嬬やかに” という言葉を享受。昨年年末 診察室で 大正5年生れ 今年98歳になる お婆ちゃん E.Yさんから 「この歳になると あっちもこっちも痛いし... いきてるのも大変だよ 先生...」 と言いながら、「みんな自分だもんで、自分の始末・自分のことは自分で、始末しなくちゃしょうがないけど、しえんだよ...、そういう人もいる」「普通よりも ちょっとのってればええで、いい加減がええで、一番上いくと大変だで...」「今度の都知事 見とってても わかるじゃん...」と見透かしたように世を悟り、“心” を包み込む 話をしてくれ、私 加藤寿夫は 心が洗われる 思いであった。

また 今年 2014 [平成 26] 年 中高時代の恩師 石神守男先生の年賀状の言葉 「一日生きることは一歩進むことでありたい」という 湯川秀樹博士の言葉を紹介された。

50歳代も四年目 53歳の年 己へ下記 の想いを課し、“日々是好日” を成し、“飛躍の年” とする。

物事の判断は「正しい」か「間違い」かである。「質」を考え、毅然とした言動、後退せぬ責任、真直ぐな気持ちを大切に、圧力に屈せず、ピッチの上立つ自分を確認しながら、ぶれ無く 正確に、プレーさせていただきます。
【過去 己の40歳代に 課してきた事】

「己の思い“情” “念” から来る“魂”、その時々“感”、大切に “意” の生ず行動。この“為” 常時 “魂” を 研ぎ澄まし、己の“感” を 磨く」、物事の「成否の“質” の究め [= 極め]」「直” なる “意” の “断”、これを “静” の中 “冷” を 持ち、真直ぐな気持ちを推敲し 「毅然・憚然と、ぶれ無く、“確” と表現。 “事” を成す。 【今年で四年目 50歳代 “感” を研ぎ澄まし 自己に課す事】

今年 2014 [平成 26] 年も 3 項目を心掛け行動す。

「外来診療は楽しく」を Motto (モットー) として、
生身の人間と「わっハッハ」の対話を Motto (モットー) に、医療人と患者さん、互いが弁え、 “義” を踏まえ “事” を成す 医療、これを目指す、

「糖尿病の ABC」執筆・発行した。

内分泌代謝科・糖尿病の専門医とし、「糖尿病の CDE」 “情” “念” “魂” を留め、“書” の執筆に臨む、
糖尿病治療・メタボ健診を成熟させる為には、
日々 時々 の言動で “確” と “意” を発信する。

「脱病院化の先進地区」として、“医療破壊” この現場を見届け、行政・地域住民と接する

“既成事実” 榛南地区の訂正すべき “事”、具体的に各論で “事” を動かし、総論を成し、語れるまで、
現実 今 この “時” 起っている “事” を本報 “康寿診報” で、「榛南の地にドリ・カムを」 [初刊号 2月 27日 (木) 発行予定] で 3年 5年 10年 過去を回顧し、医師会・行政等に対し 「簡潔明瞭・成すまま 諦めずに “事” を示し、働き掛け」これを継続する。土台 “実” を成す “榛南” を 骨太で構築する。 加藤寿夫

欧州・南米はじめ マフィアな世界での サッカーの八百長試合をはじめ、どんな “形” でも “金” を受け取り “事” が成立しなければ “命” 無し、の世界、今 この “時” 己のいきる “世” 現実とは掛け離れた “世” の存在する事、「日本に生まれ 日本人として 当たり前」に 当然と感謝する家庭に 育った “事”、 「当たり前」の “事”、 「己の命のある環境、親族 親に感謝の “意”」で いきている、

「物申し 訂正を求める “事” の許される・可能な世界・社会」とは? 「平和だから成せる “事”、今 この時 “気” を引き締め 「甘い世界・社会に 流され無い・落とされ無い・陥れ無い」この為、 “個” 個人とし “組織” とし 地方自治は当然に、成すべき “事” を成し、成させていく、覚悟を決め、成す姿勢 貫く、“魂” を据え 成していく事、ただただ 間違い無く・正当に、相対する者・組織に対し、暴力的行為に対しても 逃げずに う [= 打・撃] たれずに、無武装・無抵抗で、“確” と訂正を促がす、これが 許される “世” に いかさせる “事” に 感謝、「継続は力成り」を 信じる、
(2014.1.23. 寿 [= 寿実寿美] Diary より)

本年もよろしくお祈いします。 職員一同

皆様おええで
今年もどうかよろしく
お祈いします。

圓尾



あけましておめでとう
ございませう
今年1年用の年
にしましゅう!!
よろしくお祈いませう
大川

穏やかな年で
あります様に!
皆様、体に優しい
生活をしましゅう!!

Aono

~2014年
あけまして
おめでとう ございませう~



家事と育児と仕事におわれた
昨年よりも、少し時間ができ
るかな? 今年は"自分時間"
で、新たな事にチャレンジ!!
頑張ります。

今年も宜いお祈いします。

鈴木



あけましておめでとう
ございませう。感謝の気持ち
を忘れず過ごしたいと思ひます。

2014

大石

新年あけまして おめでとうございませう。

本年も笑顔で健康に過ごし

よりよい院内の環境を

提供できたら... と思ひます。

本年も皆様よろしく

お祈い申し上げます。

高橋、山村



うま。

2014年.

今年も誠心誠意

真心をこめて。

素敵な一年に
なりますように。
吉田薬局 一同



大野

~2014年~

明けまして おめでとう
ございます。

また右も左も わからない
見習いの新人ですので
早く色々な事を覚えよう。
がんばります。

Takasu.

2014年

明けまして おめでとう
ございませう。

わかさの年も多いと
思いますが、よろしく
お願いしませう。

日部

「個人“個”に 間違い誤り “非”が あ[=在・有]ると、“事”を み[=見・観・視・診]た“時”、この際第一先決に まずは「個人“個”に 直に問う」「事」 第一に成す“業”。

この「“事”に 社会の中での「地位・名誉 立場」「貧富」は 関係無い」 第一義は「正しいか間違いか この「正否・可否」」である。

“個”が “非”を認め 訂正無き場合、詫げる・謝る行為 無くとも、少なくとも最低最悪であっても「今後 同様の事を 繰り返さぬ・起さぬ状況」まで、この状況を確保し・護る、この防衛・自衛までは「“事”を動かす“事”」必要・必至。“事”の布石である。

“個”が “非”を認めず・訂正無く、「“非”の上塗り」で 責任転換を謀る」「時”、この状況 多くの“場”では その“個”が属する“組織”とか 上の“機関”であるが...、この“組織”・“機関”「責任転換先の “人の集合体”に 直に問う」「事」 第二に成す“業”。

「口の虎は身を破る」「不法・無謀な“言” これを 解き放ち 責無く省みない人間」「責任転換し 雲隠れ」「無言・隠蔽 “動”の姿 無し」こんな 奴が存在する。凶暴で 災いを起こす。これには 断固 立ち向かうべき“事”。

相対する者 たとえ敵対しても、この者・組織の 暴力的行為に対し、無武装・無抵抗で、ただただ 間違い無く・正当に、“確”と訂正を促がす。「継続は力成り」を 信じる。

(2013.12.30. 寿[=寿実寿美]Diary より)

〈昨年来 持ち越した 懸案事項について〉

一昨年 2012 [=平成 24] 年末 持ち越したもの 昨年 2013 [=平成 25] 年一月、本報にて 2012 [=平成 24] 年 「『際立った出来“事”件』ベスト 」 とし 示した。己の力の無さ 変わらぬ事 無力を“感”する。

昨年も 己の力を絞り出し “実”を求め、“事”を絞り込み、成すままのお膳立てを成し、行政・医師会に “直”に 申し上げ 走り続けた。新たな年 2014 [=平成 26] 年を迎え 「『断念しても好い・諦めて好い仕切り直し』と 決めた“時”」 けじめの年末年始を過ごし、“事”を整理した。至って冷静に回顧し 己を再生した。再度 「『“力量”を持ち、社会に受け入れさせる事』 必至と 実“感”」 「53 歳 『原点から再出発』」 更なる “力”を 養い 身に付け 己の 骨肉を 形成し、“確”と “事”を 成す。三年の年月を要したが、書籍として 『糖尿病の ABC』を 出版した事、己 加藤寿夫の 一つの 布石 足場を 成したと 考えている。無得点 状態から 脱却し、歩み続け、次の得点を 成し、得点を 重ね、己の成長は 無論 組織を 替えて 魅せる。

「『確執で意地を張る』トップは 論外」、しかし 「今 何処までも この “時”を いきる」事、「正確に 申し 促し 説得」し、「『(住)民・患者さん 第一』に “義”を 尽くし 『“事”を 成す 姿勢』」これを 示す。榛南の 地方 自治・榛原 医師会の 執行部 これら 組織 個々の 面々 に対し 「『無言・隠蔽を 決め込む 姿勢』に 訂正を 求める」。持ち越した “事” 相手の 存在する “事”でも あるが 昨年 2013 [=平成 25] 年末 「『際立った 出来 “事”件』ベスト 」を 提示する。己の “器”を 養い “力”の 限り、訂正・是正を 求め、“事”を 成して いく。

2013 [=平成 25] 年 「『際立った 出来 “事”件・見届ける 事』ベスト 」

出願 自交通検挙事件 静岡県糖尿病協会 [=静糖協] の 歩みの 見届け 看護師不足 解消・脱却 見届け 特定 [=メタボ] 健診 苦情・クレーム 事件 榛原 医師会 会長 裁定 委員会 付託・棄却 事件 榛原 医師会 会合 出席者 不明 事件 榛原 医師会 事務局 機密 事項 漏洩 事件 糖尿病 関連 勉強会 ダブル ブッキング・ダブル 事件 榛原 医師会 会長 「あるまじき」 発言 止まらぬ 事件 榛原 医師会・吉田 町 保健 協議会 議事録 無提示 事件 浜岡 原発 20 km 圏 榛南 地区 の ヨウ化 カリ 自宅 備蓄 の 推進 事件 康寿 診報 拉致・拘束 事件

〈看護師(2名)・栄養士(1名)募集のお知らせ〉

応募 / 電話にて 連絡 (0548-32-0701) の後 履歴書 (写真 添付) を 連絡先を 明記して 本院へ 郵送して 下さい。

栄養士は 管理 栄養士 の 資格を 有すれば 未経験でも可

〈第 88 回 睦会のお知らせ〉

4 月 12 日 (土) 受付 12:30 開会 13:00

加藤 内科 医院 2 階 講義室にて 行ないます。

〈臨時休診のお知らせ〉

休診日：日曜・祝日 木・土曜の午後
お薬を 切らさないように 気を 付け 下さい。

2 / 10 (月)、3 / 22 (土)・31 (月)、4 / 1 (火)・2 (水)・
3 (木)・28 (月)、5 / 9 (金)・10 (土) は 臨時 休診 です。

「朝の阿波踊り・挨拶」の為 一般 診療 開始は 8:30 から、午後 の 受付は 初診は 17:30 まで 再診は 17:45 までです。